

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名【社会福祉法人 室戸はまゆう会】 事業所名【共同生活援助事業所 河内はまゆうホーム】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし	/	4		2
床下浸水	0.5m 以下	0		0
床上浸水	1.0m	0		2
木造家屋の半数が全壊	2.0m	4		
木造家屋の殆どが全壊	3.0m			1
2階建ての建物が水没	5.0m 以上			
3階建ての水没	10m以上			
合計	/	8		5

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

- ① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・中・低い）

浸水・・・敷地内浸水被害無し。

建物被害・・・耐震化のため倒壊の恐れはない。しかし、ガラス飛散が想定される。（2重ガラスのため飛散防止フィルムが使用出来ない）

- ② 進入道路等の損壊（極めて高い・高い・中・低い）

被害想定・・・国道より園までの道で3つの橋（弘ヶ谷橋、河内橋、大の川橋）の崩落及び土砂崩れが予想される。その為長期にわたり孤立が予測される。

3. 準備状況（入所利用者 8 名 職員 1 名を想定）

- ① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）有・無

電気	ディーゼル発電機（100V-6.3kw）1台 LP ガス発電機（100V-0.9kw）（直流-96w）2台 懐中電灯 8 台
燃料	発電機用軽油 20 リットル
ガス	調理用ガスボンベ
飲料水	貯水槽満水時 10 トン ペットボトル2 $\frac{1}{2}$ 180 本
生活用水	備蓄なし

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） 有 ・ 無

主食	アルファーマイ 10食・白米×6箱 アルファーマイ(白米5食+五目5食)×5箱 パン缶：24缶 ビスコ 5枚 30枚×8箱	8人 3食 7日分
副食	おかず缶セット 6種類×2缶×4箱 牛井の素 1食×24袋 レトルトカレー 200グラム×30袋 野菜ジュース缶×30缶 えいようかん×100個	
特別食	未整備	
定期薬	未整備	
医薬品	未整備	

③ トイレの準備状況

・未整備

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他） 有 ・ 無
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	なし
MCA無線	なし
無線機	なし
安否確認システム	なし
その他	171災害伝言ダイヤル

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） 有 ・ 無
紙資料にてBCP内に保存

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む） 有 ・ 無

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

残念だった備蓄品、整備品

味噌と水を加える必要があった「残念」な品は〇ル食品 汁1号館 3kg(約12人~20人分)の豚汁です。具の缶詰でした。

4. 避難場所

・火災発生がない場合・・・むろと・はまゆう園食堂 火災発生時・・・地域交流ホーム

5. 福祉避難所の指定

・受けている ・ 受けていない

以上